



2019年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月10日

上場会社名	オーエスジー株式会社	上場取引所	東・名
コード番号	6136	URL	https://www.osg.co.jp/about_us/ir/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	石川 則男
問合せ先責任者 (役職名)	執行役員	(氏名)	大橋 英之
四半期報告書提出予定日	2019年10月11日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 有		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第3四半期の連結業績 (2018年12月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第3四半期	95,920	△1.5	15,739	△8.8	16,012	△7.0	10,702	△2.5
2018年11月期第3四半期	97,378	10.3	17,262	23.6	17,223	22.3	10,979	17.9

(注) 包括利益 2019年11月期第3四半期 3,290百万円 (△61.2%) 2018年11月期第3四半期 8,486百万円 (△30.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第3四半期	109.32	108.07
2018年11月期第3四半期	112.36	110.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第3四半期	180,230	134,301	68.4
2018年11月期	177,834	138,354	70.5

(参考) 自己資本 2019年11月期第3四半期 123,331百万円 2018年11月期 125,332百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年11月期に係る連結財政状態については、当該会社基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	22.00	—	25.00	47.00
2019年11月期	—	23.00	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	—	—	24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の連結業績予想 (2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	4.3	24,000	6.6	24,000	6.3	15,300	4.0	156.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期3Q	98,061,519株	2018年11月期	98,061,519株
② 期末自己株式数	2019年11月期3Q	1,009,302株	2018年11月期	91,331株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期3Q	97,894,921株	2018年11月期3Q	97,715,032株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております(2019年11月期第3四半期950,000株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2019年11月期第3四半期95,000株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2.「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(4) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や政治リスクに係る影響等不透明感が増加し全体として成長率の鈍化が見られました。米州は投資、消費に支えられて比較的堅調に推移しましたが、中国では米中貿易摩擦に起因する景気の減速が見られ、その他アジアの新興国もその影響を受け以前の高い伸びと比べて鈍化しました。国内においては、個人消費は力強さを欠く状況で輸出に弱さが見られました。

当社グループにおいては、主としてアジア地域一帯において中国景気減速の影響を受けつつも、その他の地域では航空機産業が堅調で、主要ユーザーである自動車関連産業向けも底堅く推移しております。Aブランドをはじめとする主力のタップやドリルで一部品薄状況が続いておりますので継続的に増産に取り組んでおります。

海外売上高比率は、日本での市況が堅調だったことに対して、中国の景気減速の影響、及び米ドル、ユーロ、中国人民幣元等主要通貨の為替円換算の影響もあり57.3%（前年同期は58.7%）と減少しました。営業利益は、日本での主力工場の稼働率向上による増加要因もありましたが、中国を中心とする減益及び為替変動による換算の影響を埋めるには至らず前年同期と比較して減少しました。

以上の結果、売上高は959億2千万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は157億3千9百万円（前年同期比8.8%減）、経常利益は160億1千2百万円（前年同期比7.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は107億2百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、建物及び構築物等が減少しましたが、商品及び製品、機械装置及び運搬具等の増加により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という。）と比較して23億9千5百万円増加し、1,802億3千万円となりました。

一方、負債は社債の発行及び長期借入金の増加等により、前期末と比較して64億4千8百万円増加し、459億2千8百万円となりました。

また、純資産は利益剰余金等が増加しましたが、為替換算調整勘定の減少等により、前期末と比較して40億5千2百万円減少し、1,343億1百万円となりました。この結果、自己資本比率は68.4%（前期末は70.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期の通期の連結業績予想については、2019年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,406	25,874
受取手形及び売掛金	25,128	21,700
有価証券	0	10
商品及び製品	24,237	27,451
仕掛品	7,443	6,767
原材料及び貯蔵品	7,121	7,690
その他	2,781	2,785
貸倒引当金	△198	△187
流動資産合計	90,920	92,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,871	18,541
機械装置及び運搬具（純額）	32,269	33,274
土地	15,172	14,583
その他（純額）	4,913	7,184
有形固定資産合計	72,226	73,583
無形固定資産		
のれん	3,367	3,649
その他	633	1,298
無形固定資産合計	4,000	4,948
投資その他の資産		
投資有価証券	4,610	4,236
その他	6,457	5,731
貸倒引当金	△381	△362
投資その他の資産合計	10,686	9,606
固定資産合計	86,914	88,138
資産合計	177,834	180,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,067	5,429
短期借入金	2,282	1,354
1年内返済予定の長期借入金	1,175	495
未払法人税等	2,732	2,091
賞与引当金	537	1,833
役員賞与引当金	390	269
その他	11,016	7,412
流動負債合計	24,202	18,887
固定負債		
社債	—	5,000
転換社債型新株予約権付社債	1,860	1,860
長期借入金	10,294	17,126
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	511	572
その他	2,582	2,483
固定負債合計	15,277	27,041
負債合計	39,480	45,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,124	12,124
資本剰余金	13,662	13,669
利益剰余金	100,260	106,444
自己株式	△161	△1,998
株主資本合計	125,886	130,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,608	1,359
為替換算調整勘定	△2,161	△8,268
その他の包括利益累計額合計	△553	△6,908
新株予約権	13	13
非支配株主持分	13,008	10,956
純資産合計	138,354	134,301
負債純資産合計	177,834	180,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年12月1日 至2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年8月31日)
売上高	97,378	95,920
売上原価	55,128	54,776
売上総利益	42,250	41,144
販売費及び一般管理費	24,988	25,404
営業利益	17,262	15,739
営業外収益		
受取利息	138	177
受取配当金	81	73
訴訟損失引当金戻入額	—	387
その他	694	987
営業外収益合計	914	1,625
営業外費用		
支払利息	115	152
売上割引	608	610
為替差損	72	272
その他	157	318
営業外費用合計	953	1,353
経常利益	17,223	16,012
税金等調整前四半期純利益	17,223	16,012
法人税、住民税及び事業税	5,611	5,271
法人税等調整額	△135	△474
法人税等合計	5,476	4,797
四半期純利益	11,746	11,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	767	512
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,979	10,702

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	11,746	11,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△230	△255
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△3,029	△7,670
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	△3,259	△7,923
四半期包括利益	8,486	3,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,182	4,244
非支配株主に係る四半期包括利益	303	△953

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、Brunswick Tooling Ltd等6社を重要性が増したため連結の範囲に含めた結果、期首の利益剰余金が271百万円増加しております。

また、当第3四半期連結累計期間において、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」の導入に伴い、「オーエスジー社員持株会専用信託」を通して自己株式を取得しております。この結果、自己株式が1,895百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」といいます。)を設定いたします。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除きます。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間1,895百万円、950千株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間1,898百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	40,752	16,793	16,336	23,496	97,378	—	97,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,407	289	136	2,208	18,043	△18,043	—
計	56,160	17,083	16,473	25,704	115,421	△18,043	97,378
セグメント利益	8,651	2,638	1,363	4,613	17,267	△4	17,262

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	41,334	17,548	15,669	21,367	95,920	—	95,920
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,528	454	112	2,649	19,743	△19,743	—
計	57,862	18,002	15,782	24,017	115,664	△19,743	95,920
セグメント利益	9,466	2,302	987	3,171	15,928	△188	15,739

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
切削工具	ねじ切り工具	30,902	30,147
	ミーリングカッター	20,911	20,239
	その他切削工具	27,374	27,417
	計	79,188	77,804
転造工具		7,989	7,553
測定工具		1,303	1,424
その他	機械	2,363	3,018
	その他	6,533	6,119
	計	8,897	9,137
合 計		97,378	95,920